

中学歴史プリント（過去問類似）

飛鳥時代

名前

得点

/10

問1 7世紀後半、日本が白村江の戦いで唐・新羅の連合軍に敗れた後、九州北部の防衛を強化するために大宰府の北西に築かれた、全長約1.2kmに及ぶ巨大な土塁と堤防からなる防衛施設を何といいますか。 （2024年 北海道公立入試 類似）

1. 水城 2. 多賀城 3. 壇ノ浦 4. 大仙古墳

問2 古代の日本が、唐などの中国の国家体制を手本として「律令」を導入した目的や背景を説明したものとして、最も適切なものはどれか。 （2023年 京都公立入試 類似）

1. 地方の有力な豪族に、独自の軍隊と土地支配の権限を公式に認めるため 2. 天皇を中心とした中央集権的な国家体制を築き、国内外に対して独立国家としての地位を示すため 3. 仏教を国教と定め、寺院が政治の全権を握ることで民衆の不満を抑えるため 4. 武士が領地を支配する権利を法的に保障し、幕府による全国支配を安定させるため

問3 朝鮮半島で高句麗・新羅・百済が勢力を競っていた時代の文化交流について、百済から日本へ仏教が伝えられた主な理由として考えられる、当時の国際情勢を反映した説明はどれですか。 （2023年 福井公立入試 類似）

1. 百済が新羅や高句麗に対抗するため、日本との軍事的・外交的なつながりを深めようとした。 2. 新羅が仏教を禁止したため、百済が周辺国へ仏教を避難させる必要があった。 3. 高句麗が中国と協力して日本を攻撃しようとしたため、百済が日本に降伏を勧めた。 4. 日本が朝鮮半島全体を支配下に置いたため、百済が貢ぎ物として仏像を献上した。

問4 7世紀後半、皇位継承をめぐる「壬申の乱」という大規模な内乱に勝利し、都を再び飛鳥地方に戻して、天皇を中心とした強力な中央集権国家の土台を築いた人物は誰か。 （2022年 大分県公立入試 類似）

1. 天武天皇 2. 天智天皇 3. 聖徳太子 4. 桓武天皇

問5 七百年に大宝律令が制定された目的や歴史的意義として、最も適切な説明はどれですか。 （2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 唐の法律を範として、土地と人民を国家が直接支配する中央集権的な統治体制を確立するため。 2. 仏教による国家の安定を図るため、全国に国分寺や国分尼寺を建立する制度を整えるため。 3. 役人の政治に対する心得を示すために、儒教や仏教の教えを取り入れた道徳的な規範を作るため。 4. 班田収授法を廃止し、貴族や寺社が私有地を持つことを認めて地方の混乱を収めるため。

問6 法隆寺の五重塔などの伝統的な建築物には、地震の揺れを逃がす仕組みとして「心柱（しんばしら）」という技術が使われています。この心柱の構造を応用し、中心部に鉄筋コンクリート製の筒を配置して制振効果を高めている現代の建造物を選びなさい。 （2020年 徳島公立入試 類似）

1. 東京スカイツリー 2. 瀬戸大橋 3. 東京都庁舎 4. 明石海峡大橋

問7 7世紀半ばの朝鮮半島では、高句麗・百済・新羅の3国が勢力を争っていました。このうち、唐と結んで百済や高句麗を相次いで滅ぼし、676年に朝鮮半島を統一した国家はどこですか。また、この国と唐の連合軍が、百済の復興を支援するために送られた日本（倭）の軍を破った戦いの名称として正しい組み合わせを選びなさい。 （2021年 岐阜公立入試 類似）

1. 新羅 - 白村江の戦い 2. 高句麗 - 白村江の戦い 3. 百済 - 壬申の乱 4. 伽耶 - 壬申の乱

問8 古代の日本において、大陸から伝来し、天皇の保護を受けて多くの寺院が建立された宗教を何といいますか。この宗教は、当時の国家づくりにおいて、進んだ知識や技術を取り入れる役割も果たしました。 （2017年 長野県公立入試 類似）

1. 仏教 2. 儒教 3. キリシト教 4. 道教

問9 607年に小野妹子が隋に派遣された際、持参した国書には「日出づる処の天子、書を日没する処の天子に致す。恙無きや」という趣旨の一文がありました。このような外交姿勢をとった背景にある、当時の日本（倭国）の目的として適切なものを選びなさい。 （2023年 静岡公立入試 類似）

1. 中国に対して臣下としての礼を尽くし、国王としての称号と金印を授かること 2. 中国の皇帝に軍事的な従属を誓うことで、朝鮮半島への出兵を支援してもらうこと 3. 中国と対等な立場での外交関係を築きつつ、高度な政治制度や文化を取り入れること 4. 中国の領土の一部を譲り受ける代わりに、日本の特産品を朝貢品として献上すること

問10 645年に中大兄皇子と中臣鎌足らが、有力豪族であった蘇我氏を倒して始めた、天皇中心の国づくりを目指す一連の政治改革を何と呼びますか。 （2017年 和歌山公立入試 類似）

1. 大化の改新 2. 建武の新政 3. 明治維新 4. 承久の乱